



【福岡】高校生が巨大な張り絵、小倉北区の商店街に
12/01 13:38 更新

市場に活気をと地元の高校生が作った名画をモチーフにした巨大な張り絵が1日、北九州市の商店街にお目見えしました。北九州市小倉北区の黄金市場に登場したのは、「風神雷神図」をモチーフにした張り絵です。縦は2メートル、横は3メートル。美萩野女子高校の生徒が作りしました。ちらしを縦横1センチに切り、およそ11万枚を張り合わせ、完成までに3カ月かかったということです。以前、黄金市場の店主らが高校の文化祭でバザーの協力をしたことから、御礼として張り絵のプレゼントが始まり、今年で7年目になります。制作した生徒は「皆に見てもらって、明るく元気な黄金市場になって欲しいと思う」と話していました。黄金市場連合会の会長は「商店街と学校が地域連動した形が出来るのは大変うれしいこと」と喜んでいました。この張り絵、来年2月まで飾られています。

